

よこはま動物園ズーラシア・国際協力機構（JICA）共催 「オカピのふるさとを知ろう：『地球の肺』 コンゴ盆地について理解を深める」を開催します

よこはま動物園では、令和7年7月27日（日）にイベント「オカピのふるさとを知ろう：『地球の肺』※コンゴ盆地について理解を深める」を開催いたします。

本イベントは、よこはま動物園及び国際協力機構（JICA）の共催により、オカピやオカピの生息地であるコンゴ盆地に関連した講演会や特別ガイド等を行います。講演会ではコンゴ民主共和国の大学教授をお招きして現地の現状等、貴重なお話をさせていただきます（同時通訳あり）。生物多様性保全や気候変動等の地球規模の課題、ならびに国際協力の重要性について理解を深めることができるイベントです。

※ コンゴ盆地に広がる世界有数の熱帯林は、二酸化炭素の吸収と酸素の供給だけでなく、人間活動が放出する二酸化炭素を吸収し、生物多様性を育む役割を果たしていることから「地球の肺」と呼ばれています。

【イベント概要】

■日 程：令和7年7月27日（日）

■講演会 10：00～12：00

野生のオカピの生息地であるコンゴ盆地や動物園でのオカピの飼育と保全への役割に関する講演会を行います。

場所：ころころロッジ

定員：120名（事前予約制）

（予約方法については別途よこはま動物園のホームページでお知らせします）

参加費：無料（入園料別途）

※講演会の内容は裏面をご参照ください。

■オカピ特別ガイド 15：00～

オカピ飼育担当による特別ガイドを行います。

場所：オカピ屋内展示場



▲令和6年7月に誕生したオカピ（左）



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



GREEN×EXPO 2027を
応援しています



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

国際協力機構 地球環境部森林・自然環境保全グループ 課長 栗元 優 Tel 080-7137-6515

■講演会について

時 間	10:00~12:00	
場 所	ころこロッジ	
演 題	動物園の役割：生物多様性保全の取り組みについて	よこはま動物園 園長 村田 浩一
	オカピの生態とその繁殖について	よこはま動物園 オカピ飼育担当 藤澤 加悦
	コンゴ盆地熱帯林の重要性、日本との繋がりについて	コンゴ民主共和国環境・持続可能開発省 政策アドバイザー 大仲 幸作
	「地球の肺」コンゴ盆地の熱帯林の現状と課題について	コンゴ民主共和国キサンガニ大学 教授 コルネイユ・エワンゴ ※同時通訳あり
	コンゴ盆地への日本の協力について	国際協力機構（JICA） 地球環境部 森林・自然環境保全グループ 自然環境保全第二チーム課長 栗元 優
	質疑応答	

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30~16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）、12/29~1/1
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、
JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、
「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L： <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

■国際協力機構（JICA）について

独立行政法人国際協力機構（JICA／ジャイカ）は、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています（JICA／ジャイカは Japan International Cooperation Agency の略称です）。

- ◆U R L： <https://www.jica.go.jp/index.html>